

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 15 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '外国語指導助手招致事業 (JET-ALT)' and '学校教育の充実'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about JET-ALT recruitment and duties.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図 and various indicators (活動指標, 対象指標, 成果指標) with data for 29, 30, 01, 02, 03 years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input amounts (事業費) and personnel (投入量) for 29, 30, 01 years, including a '期間限定総投入量' column.

Table showing '30年度事業費実績 (千円)' and '01年度事業費予算 (千円)' with a list of expense items like 報酬, 旅費, 雑費, etc.

(4) 当該年度の実施内容

Table with columns for 01, 02, 03 years' implementation content. Includes a note about recording content by year and a list of main activities.

| | | | | | |
|-------|-----------------------|---------|-------------|-----|-------|
| 事務事業名 | 外国語指導助手招致事業 (JET-ALT) | 事務事業No. | 20101001019 | 所属課 | 学校教育課 |
|-------|-----------------------|---------|-------------|-----|-------|

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その2)

| |
|--|
| (5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 平成29年度から、ICT技術を活用した英会話交流事業をフィリピン国バコール市と行い、平成30年度には、友好交流都市協定を締結したことから、JETプログラムを活用して、同市からALTを招致する事となった。 |
| (6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 学校側から、ALTが増えることは今後の英語教育に役に立つことであると伺っている。 |
| (7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 |

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

| 評 価 項 目 | |
|-----------|--|
| 目的 妥当性 | ①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 園児・児童が英語に触れたり慣れ親しむこと、生徒が積極的にコミュニケーションを図れる能力を養うことは、国際社会に対応できる児童生徒の育成に結びつく。国際理解教育は学校教育の充実にも結びつく。 |
| | ②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 児童生徒に英語力の向上、国際社会を生きるため資質や能力を養わせることは市の責務である。 |
| 有効性 | ③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 外国語指導助手派遣事業(インタラック)とJETプログラム(ALT)の併用で行っていくが、初年度となることから、今後の融合に向上余地がある。 |
| | ④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 英語力の向上、国際理解教育の充実が図れない。 |
| | ⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか?(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input checked="" type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 外国語指導助手派遣事業(教育指導課) <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 外国語指導助手派遣事業(インタラック)とJETプログラム(ALT)の併用 |
| 効率性 | ⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 外国語指導助手派遣事業(インタラック)とJETプログラム(ALT)の併用をJETプログラムに絞れば削減できるが、成果が下がることが予想される。 |
| 公平性 | ⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である この事業は、市内の全ての公立学校、幼稚園を対象としているため、公正公平である。 |

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

| (1) 1次評価者としての評価結果 | (2) 全体総括(振り返り、反省点) これまで、外国語指導助手派遣事業については、インタラックへの委託事業で、6名のALTで対応し、一定の成果を上げてきた。今後JETプログラムとの併用で行っていくことになるが、諸々の面で配慮が必要となってくる。JET-ALTの生活面の支援を含め、独自採用となるので、コーディネーターとともに最良となるよう努めていくことが重要である。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|----|----|-----|--|--|----|----|----|----|----|--|--|---|----|--|--|---|----|--|--|---|
| (3) 今後の事業の方向性 | (4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる | <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> | | | コスト | | | 削減 | 維持 | 増加 | 成果 | 向上 | | | ○ | 維持 | | | × | 低下 | | | × |
| | | | | コスト | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 成果 | 向上 | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 維持 | | | × | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 低下 | | | × | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 英語教育の充実を実現するため、外国語指導助手派遣事業(インタラック)とJETプログラム(ALT)の併用で行っていくが、初年度となることから、今後の融合に向上余地がある。 コスト面のみを考えれば、交付金制度のあるJETプログラムに切り替えることも考えられるが、成果を向上させるには、現在の委託業者との併用を進めていくことが、現時点では最良である。 | (6) 事務事業優先度評価結果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 成果優先度評価結果 ① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | コスト削減優先度評価結果 - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

| | |
|---|---|
| (1) 課長評価 | (2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) |
| 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> A B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出 | 確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認 |